

生活専門研修

～知的な気付きを生み出す価値ある体験と評価～

- 1 目 的 具体的な活動や体験を通して児童理解を深めるとともに、児童にとって価値ある体験と評価について考え、指導力の向上を図る。
- 2 主 管 総合教育センター研修部（TEL 0 2 8 - 6 6 5 - 7 2 0 2）
- 3 校 種 小学校、義務教育学校、特別支援学校
- 4 対 象 生活科を担当する教員（定員 30 人）
- 5 時 間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	8/2 (木)	講話 「子どもから始まり、子どもに返る生活科」 演習Ⅰ 「具体的な活動や体験を通した児童理解～学校探検の擬似体験をしよう～」 実践発表 「知的な気づきを生み出す価値ある体験」 演習Ⅱ 「子どもの思いや思考の過程を評価するとは」	小学校教員 総合教育センター職員
		会場：総合教育センター	

付 記 ・持参物 小学校学習指導要領解説 生活編 平成 20 年 8 月 文部科学省
 自校の年間指導計画（生活科）
 自校のスタートカリキュラム
 生活科で使用する探検バッグ（紙挟み等でも可）
 色鉛筆（12 色）